

第6章 自然と調和する住みよいまち 第1節 土地利用

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			SDGsへの貢献(最大3つ)	
			会計	投入コスト		活動実績(R1)	成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	事業自体が貢献する項目	実施手法等の工夫により貢献できた項目(任意)		
都市計画課	実施計画ランク	事業の種類	H30予算現額	H30決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	景観市民活動クラブ登録団体数、とことこ景観資源指定数、とことこガーデン指定件数(いずれも横ばいとなっており、景観施策の効果を検証する必要がある。層々の取組みが「景観」「街並み」といった広がりとして認識されるような取組みが必要である。	R1年度に改善した点	1.1. 住み続けられるまちづくりを			
	優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加	2,190千円	1,829千円			平成30年度までは第5次総合計画における市民意識調査「都市景観や街並みの満足度」を目標設定していたが、令和元年度以降は評価指標を第6次総合計画における6-1-2「とことこ景観資源の指定件数」に変更した。景観資源の登録数を増やすことで、市民に周知できる良好な景観資源が増加するため、間接的に景観に係る興味や満足度を上げることにつながる。								
	根拠法令	R1予算現額	R1決算額(見込み)	①景観市民活動クラブの登録団体数											
	所沢市ひと・まち・みどりの景観条例、景観法	2,011千円	1,851千円	②とことこ景観資源の指定件数											
	事業の具体的な内容及び目的	H30正規職員人件費	H30その他職員従事割合	③とことこガーデンの指定件数	H30年度目標	H30実績	R1目標値が未達成の理由・分析								
	具体的な内容 ・景観まちづくりに取り組む景観市民活動クラブが、円滑に活動できるよう情報の発信、場の提供や代表者会議の開催などを行う。 ・市民から「景観資源候補」を募集し、所沢らしい良好な景観の形成に資するものを「とことこ景観資源」として指定し、公表する。 ・所沢市景観審議会が選定した「とことこ景観賞候補」を「とことこ景観賞」として表彰する。 目的 所沢らしい良好な景観の形成を推進する。	1.43人	非常勤特別職		実績	66.9%									
	期間	R1正規職員人件費	R1その他職員従事割合	①9	R元年度目標	R1実績									
	H23年度～	1.62人	非常勤特別職	②194	R2年度目標										
		13,465千円	臨時職員	③140	202										
市街地整備課	実施計画ランク	事業の種類	H30予算現額	H30決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	・旧暫定逆線引き地区で市街化区域編入をめざす2地区のうち、若松町地区は令和2年3月に市街化区域へ編入し、下安松東地区は設立準備会により区画整理等の実施に向けて具体的な調査を行った。 ・旧暫定逆線引き地区で用途地域の廃止をめざす北中、上山口、牛沼地区については、令和2年度中の廃止に向けて、説明会を開催した。 ・土地利用転換推進エリアのうち、産業系土地利用転換を目指す三ヶ島工業団地周辺地区について、設立準備会より区画整理等の実施に向けて具体的な調査を行った。	R1年度に改善した点	8. 働きがいも経済成長も			
	最優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加	203,646千円	178,951千円			・旧暫定逆線引き地区は、土地区画整理事業の実施もしくは用途地域の廃止により解消することを指標とする。 ・土地利用転換推進エリアは、土地区画整理事業等の実施により土地利用が可能となったことをもって指標とする。								
	根拠法令	R1予算現額	R1決算額(見込み)	①各地区で開催・出席した説明会、勉強会、役員会、総会の合計数(地元主催も含む)											
	都市計画法	127,524千円	115,655千円	②上記説明会等への参加者数	H30年度目標	H30実績	R1目標値が未達成の理由・分析								
	事業の具体的な内容及び目的	H30正規職員人件費	H30その他職員従事割合		9地区	0地区									
	市域を総合的に捉え、都市機能の無秩序な拡散防止と自然環境との調和に配慮しながら、定住人口や交流人口の増加、地域の活性化を図るため、計画的かつ適正な土地利用の転換をめざすものである。	3.59人	非常勤特別職	0.00人	実績	9地区									
	期間	R1正規職員人件費	R1その他職員従事割合	①53回	R元年度目標	R1実績									
	H29～R20	3.76人	非常勤特別職	②831人	R2年度目標	1地区									
		31,253千円	臨時職員		3地区										